

千葉大学医学部附属病院内の、千葉県がん・生殖医療相談支援センターで相談された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年12月11日

産科・婦人科

産科・婦人科では、「千葉県がん・生殖医療相談支援センターにおける、相談支援活動の後方視的解析研究」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2021年12月1日～2024年3月31日の間にがん生殖医療相談支援センターで相談をされた方（電話相談を含みます）

1. 研究課題名

「千葉県がん・生殖医療相談支援センターにおける、相談支援活動の後方視的解析研究」

2. 研究期間

2025年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

妊孕性温存療法などに関する情報提供、相談事業を行うために2021年12月に千葉県がん・生殖医療相談支援センターが設置されました。センター開設後、センターに寄せられた相談についての記録を分析し、センターの利用状況や妊孕性温存療法に関する相談の特徴を調べます。

4. 研究に用いる情報の種類

相談の際にお聞きした、原疾患名や相談内容の概要、相談者の属性（ご本人、家族、医療者等）、相談時期、患者さんの年齢。相談記録に記載された相談対応時間、回数。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：産科・婦人科 教授 甲賀かをり

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院内の千葉県がん・生殖医療相談支援センターにおいて厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

産科・婦人科 科長・教授 甲賀かをり

043（222）7171 内線6893